

## 旅立ちの予感

3月2日に遺愛女子高等学校から208名の生徒が巣立っていきました。

卒業間際にはいつもアンケートをとっています。「遺愛で高校生活をおくって、ふりかえてどうでしたか？」という質問に今年は83.5%の皆さんが「大変良かった・良かった」と答えてくれています。

何がよかったのか？第1位が遺愛祭83.6%、第2位修学旅行（沖縄）82.1%、第3位友達70.6%でした。なかでも特に遺愛祭には注目です。ただ楽しかったのではなく、各クラスとも意見が分かれてもめたり、思ったように進まずイライラしたり、言い合いをしたり、泣いたり、笑ったり、たくさんの苦労を積み重ねて創り上げ、皆でやりあげたことに心からの喜びを感じ、「良かった」のです。そして多くのクラスメイトと親友になったことを実感するのです。本当に貴重な経験をし、心から遺愛のことを好きになり、誇りを感じるようになります。

卒業式には皆本当に良い表情をして、胸をはって卒業証書を受け取って旅立ちました。必ず良き未来を切り開いていくと予感しました。

学校長 福島 基輝